

放課後等デイサービス幸ちゃん家自己評価表(事業者向け)

令和5年2月28日調査

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	1	1	1	記入なし(1) 法人全体において人手不足が問題になっている。人員配置は、適切であるが加配加算が取れていた時に比べると足りない感がある。現在、法人として職員へのアンケートをとり、働くうえでの改善策などを検討しているところである。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		前年度のアンケート内容に基づき、業務にあたっている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1		ホームページでの公開はしていない。自己評価の結果については、配布プラスLINEでの発信をする。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		2	外部評価は導入していないが、業務に対しての振り返りができるようにチェックシートを用いている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		オンライン研修に全員で参加した。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			定期的にあセスメントを行い計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			標準化されたアセスメントツールを用いている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2		
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	2	2		季節の行事を取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		

適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			全職員がやるべきことをイメージして臨めるように打ち合わせしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		退勤時間が同一ではないため、支援終了後の打ち合わせ時間の設定が難しい。業務日誌・ケースの記録を全スタッフが共有している。特記内容についてはその日と翌日に振り替える時間を作っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2		個別支援計画の長期目標・短期目標に対しての記録を毎回残すようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		2月と9月にモニタリング面談を実施している。その際保護者の方よりご家庭や学校の様子など情報を提供していただき、計画の見直しに活かしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	2		ガイドラインの読み合わせを通し確認、支援にあたるようにしていく。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切におこなっているか	4			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2		てんかんなどの対応が必要な子どもについては、保護者と連携し、医療機関とつなぐことにしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		サービス移行会議に参加。資料を提供し、今までの支援内容等の情報を提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		1	プロジェクトに入り企画にも携わっている。職員により自立支援協議会についての理解等にばらつきがあるので情報共有をさらに図る。
	㉘	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	面談等での相談、助言にとどまっている。ペアレント・プログラムの研修に参加したことを現場で活かしていく。
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	1	1	利用者負担等についての職員の共有をさらに強化する。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	2		
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	2	今年度は、開催できていない。次年度は、コロナ禍前に実施していた茶話会等を開催する。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
	③5	個人情報に十分注意しているか	4			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	2		
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3	新型コロナウイルスで毎年実施していた夏祭りは、新型コロナウイルス対策として見合わせた。次年度は、状況に合わせて開催する。
	非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		
③9		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1		
④0		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		研修を実施した。
④1		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		個別支援計画には、身体拘束に関する内容を全員に記載している。
④2		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2		
④3		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			